

2011年10月21日

各位

三井化学株式会社

愛知県田原市における太陽光・風力発電事業の実施について
－ 国内最大規模のメガソーラー建設 －

当社は、愛知県田原市において、中部電力の協力のもと、再生可能エネルギーに関する知見、実績を有する他社と共同で国内最大規模の太陽光・風力発電所を建設するため、各社と事業化検討を実施することにつき基本合意に達しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 事業計画の概要（予定）

事業名称	たはらソーラー・ウインド共同事業
参加企業	三井化学株式会社、三井物産株式会社、東亜合成株式会社、株式会社東芝、東レ株式会社、三井造船株式会社 なお、中部電力株式会社又は同社グループ会社の参加を要請し協議中
発電能力	太陽光50MW、風力6MW (発電した電力は、再生可能エネルギー推進特別措置法に基づき、全量を中部電力へ販売)
設置場所	愛知県田原市緑が浜（三井化学所有地約82万㎡、東京ドーム約17個分）
総投資額	約180億円
工期	着工 2012年6月 完工 2013年9月
事業期間	18年間

* 上記特別措置法に基づく買取価格、買取期間等の条件（2012年前半に決定の予定）により、計画の見直しを行う可能性があります。

2. 本事業の意義と当社の目的

本事業は、中部電力の協力のもと、太陽光・風力発電に関する技術、製品、事業運営等に知見・実績を有する6社が共同で、国内最大規模の太陽光発電事業（メガソーラー）及び風力発電事業を実践することに特色があります。今後、我国では、再生可能エネルギーの推進に向け、数多くのメガソーラー、風力発電の事業展開が想定されますが、発電システムや系統連系等について、更なる技術開発やコスト引下げ努力が必要となります。参加各社は、本事業を長期間運営する過程で生じる様々なノウハウや課題情報を共有するとともに、それぞれの知見を活かし協力して課題解決に取り組み、再生可能エネルギーの推進に寄与する所存です。

また、当社グループでは、従来より太陽電池封止シート「ソーラーエバ™」や太陽電池用接着剤、風力発電にも適した潤滑油添加剤「ルーカント®」等の製品を展開しており、再生可能エネルギーに関連するその他の複数の素材開発にも取り組んでいます。本事業を実践することで、ニーズや技術的課題を確認し、開発を加速することを目的としています。

3. 恵まれた立地条件及び関係者の協力

今回の建設地は、日照時間・平均風速ともに国内最高水準であり、太陽光・風力ともに高効率での発電が期待できる、非常に恵まれた立地です。

さらに、本プロジェクトは、愛知県、田原市の推進する新エネルギー推進施策にも合致することから、県・市当局からも支援をいただいています。今後も、県・市当局や地域社会と協力し、新エネルギー推進に貢献していきたいと考えています。

また、必要な資金は、株式会社日本政策投資銀行から融資を受ける予定です。

4. 環境への貢献

今回の発電事業により、次のとおり環境への貢献を果たすことができます。

- ・ 太陽光及び風力発電合計の発電量：約 67,500MWh/年
(田原市総世帯の約9割に当たる約19,000世帯の使用電力量に相当)
- ・ 二酸化炭素削減量：約 32,000 t-CO₂/年

以 上

<添付資料>

1. 位置図
2. 完成予想図

<本件に関するお問い合わせ先>

三井化学株式会社 IR・広報部長 裾分 啓士 電話 03-6253-2100

位置図



完成予想図

